

氏名 森岡 佐和	
担当科目	<p>【教養科目】教養・キャリア基礎演習Ⅰ、Ⅱ、音楽総合特講Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ        【専門科目】卒業研究Ⅰ、Ⅱ、専攻楽器Ⅰ、Ⅱ、アンサンブルⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ        　吹奏楽Ⅰ、Ⅱ、吹奏楽実践演習Ⅲ、Ⅳ</p>
研究分野	<p>管楽器</p> <p>① トロンボーン ②管楽アンサンブル ③オーケストラ ④吹奏楽</p>
学位	学士(音楽)
主な教育研究業績	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バンドジャーナル ワンポイントレッスン(音楽之友社)           <ul style="list-style-type: none"> <li>・2013年5月号 女性のトロンボーン奏者!?</li> <li>・2013年6月号 良い音を作るための息</li> <li>・2013年7月号 バズィングの注意すべきポイント</li> <li>・2013年8月号 本番での心構えについて</li> <li>・2013年9月号 ハーモニーを楽しもう</li> <li>・2013年10月号 リップスラーの練習でパワーアップ!!</li> <li>・2013年11月号 音階練習をしよう！</li> <li>・2013年12月号 意外と大切な身体の使い方</li> <li>・2014年1月号 Let's enjoy ensemble!!</li> <li>・2014年2月号 『音』こそがすべて</li> <li>・2014年3月号 替えポジションを駆使しよう</li> <li>・2014年4月号 私自身が今思うこと</li> </ul> </li> <li>●2016年3月 ヤマハトロンボーン Xeno20thAnniversary モデル開発アドバイザー (株式会社ヤマハミュージックジャパン)</li> <li>●2016年9月～2017年8月 文化庁平成28年度新進芸術家海外研修員としてオランダ(アムステルダム)に留学。 Royal Concertgebouw Orchestra Trombone Section のもとで学ぶ。(文化庁)</li> <li>●2018年8月 アフィニス夏の音楽祭2018にて、フリッツ・ダムロウ氏のもとで金管5重奏を学ぶ。(アフィニス文化財団)</li> </ul>
所属学会	日本管楽芸術学会
社会的活動業績	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2014年3月 がんばろう！日本 スーパーオーケストラ チャリティーコンサート 毎日新聞社主催、東日本大震災で保護者を亡くした震災遺児の学業継続を支援する 「毎日希望奨学金」制度の為のチャリティーコンサートに参加。</li> <li>●関西トロンボーン協会・理事、名古屋トロンボーン協会・副会長。</li> </ul>

### ●演奏活動

これまでに大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団・名古屋フィルハーモニー交響楽団での演奏活動のほかに、京都市交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、日本センチュリー交響楽団、京都フィルハーモニー室内合奏団、兵庫県芸術文化センター管弦楽団、いずみシンフォニエッタ大阪、広島交響楽団、岡山フィルハーモニック管弦楽団、瀬戸フィルハーモニー交響楽団、九州交響楽団、オーケストラアンサンブル金沢、東京交響楽団、東京都交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団など日本各地のオーケストラや、大阪市音楽団(現 Osaka Shion Wind Orchestra)、フィルハーモニックウィンズ大阪などの吹奏楽団に客演。オーケストラ以外に於いてもソロや室内楽の演奏活動も積極的に行い、自主公演および病院や福祉施設でのコンサートや、まちかどコンサート、学校でのコンサートなどにも積極的に参加した。

### ●指導

全国各地で小中高生のトロンボーンおよび室内楽の指導、これまでに大阪音楽大学、名古屋音楽大学、立命館大学応援団吹奏楽部、大阪学院大学吹奏楽部、春日丘高等学校吹奏楽部、常翔学園高等学校吹奏楽部、東海市ジュニアオーケストラ、株式会社ドルチェ楽器、合資会社中善楽器などの講師としての活動やクリニックを行うなど、後進の指導にも力を入れている。

### ●審査

全国各地で多数の吹奏楽コンクール、およびアンサンブルコンテストの審査員、関西トロンボーン協会トロンボーンコンペティションや名古屋トロンボーンコンペティション、浜松トロンボーンフェスティバル 2021 コンペティション等の審査をする。